

【Premium Textile Japan 2013Spring/Summer 開催報告】



会 期：2012年5月9日（水）～10日（木）
時 間：10：00～18：00
会 場：東京国際フォーラム 展示ホール2（B2F）
来場者：バイヤー及び招待者限定 【入場無料】
主 催：一般社団法人 日本ファッション・ウィーク推進機構
JFWテキスタイル事業運営委員会
後 援：経済産業省、独立行政法人 中小企業基盤整備機構
独立行政法人 日本貿易振興機構（JETRO）
一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会
日本繊維輸入組合、日本繊維輸出組合



■ 出展状況 62件／84小間

ゾーン	出展品目など	件／小間
A	短繊維（コットン、麻、ウール、複合）	23件／33小間
B	長繊維（化合繊、シルク、機能素材、複合）	10件／22小間
C	染色・後加工、プリント、刺繍・レース、皮革	12件／13小間
D	服飾資材、アクセサリ、ニット、撚糸	11件／12小間
E	海外出展者	6件／6小間
	*PTJ新規出展：12件／18.5小間	

■ 来場者数

業 種	人 数
アパレル・小売	2,094名
問屋・商社、企画会社	1,907名
PRESS	83名
主催関係者・関係団体	104名
Visitor、その他	350名
合 計	4,538名



P T Jは、付加価値の高い素材を作り出すテキスタイルメーカーと本物のブランド・商品を市場に提供しているバイヤーとのビジネスマッチングの場としてこれまでの2回の開催で好評を得て、今回3回目を迎えた。今回から会場を有楽町の東京国際フォーラム 展示ホール2に移し、来場者から「アクセスが便利になった」という声が多く、アパレル・小売りは前年の120%、問屋・商社・企画会社は115%と来場者数にも反映されている。会期中は、一時雷雨に見舞われながらも会場内では真剣な商談が行われた。

□ 会期中訪れたVIP

経済産業省 / 渡辺哲也 商務情報政策局 クリエイティブ産業課 課長

田川和幸 製造産業局 繊維課長

中小企業基盤整備機構 / 前田正博 理事長

日本繊維産業連盟 / 前田勝之助 名誉会長

日本繊維産業連盟 / 下村彬一 会長

日本貿易振興機構 / 須藤徳之 理事

タイ商務省国際貿易促進局 / ナンタワン・サクンタナガ 局長

日本輸入繊維代理店協会 / 山下誠 会長



□ VIPからの主なコメント

日本繊維産業連盟／下村彬一会長

「アクセスしやすい都心会場に移った効果は大きいですね。担当者だけでなく、取引を判断するキーパーソンの方の来場が増えていると聞きました。出展者のレベルも回を追って高くなっている。PTJはVIPバイヤーとのビジネスマッチングを行っているが、なかなか良い企画です。円高でもテキスタイルの海外輸出は増えており、日本の繊維産業の復活が見えてきました」

東レ㈱／前田勝之助名誉会長

「トレンド&インデックスコーナーは、人目を引き、かつわかりやすい良い出来栄です」

経済産業省／渡辺哲也クリエイティブ産業課長

「繊維のテクノロジー、新しい発想が詰まった展示会。クール・ジャパン戦略を進めるうえでも、こうしたテキスタイルが不可欠です」

■ ビジネスサポート・プログラム

□ ビジネスマッチング・プログラム

VIPバイヤーを組織し、会期中に参加企業とのマッチングを行なった。JFWコレクション事業参加のクリエイター・メゾンと大手アパレルに加え、今回はリテールのセブン&アイホールディングスのイトーヨーカドー「MADE IN JAPAN」プロジェクト・チーム等が参加。ビジネスマッチング対象企業は25社、マッチング件数は50件で、密度の濃い商談が行われた。

<VIPバイヤー>

アパレル、リテール 企業：ブランド

- ・㈱ワールド：INDIVI、COUP DE CHANCE、DRESSTERIOR、aquagirl、TK
- ・㈱ジュン：ROPE、adam et Rope HOMME / FAMME、JUN MEN、JUN red、MESON DE REEFUR
- ・セブン&アイホールディングス ㈱イトーヨーカ堂：『MADE IN JAPAN』プロジェクト・チーム等

デザイナーメゾン：ブランド／デザイナー

- ・SOMARTA / 廣川玉枝
- ・matohu / 堀畑裕之、関口真希子
- ・beautiful people / 熊切秀典
- ・The Dress&Co. HIDEAKI SAKAGUCHI / 坂口英明

ービジネス・マッチング対象企業：25社

ーマッチング件数：50件



□ ビジネス交流会

主催者及び繊維関係有識者、国内外バイヤーと出展者との情報交換の場としてビジネス交流会を開催した。当日は多くのデザイナーやJETRO招聘の中国人バイヤーも出席し、業態を超えた交流の場となった。

一日時：2012年5月9日（水） 18：30～

一会場：東京国際フォーラム ホールG7ラウンジ（ガラス棟7F）＜参加費無料＞



□ JETRO招聘中国バイヤーとのビジネスマッチング

－JETRO招聘中国バイヤー

Moiselle (Hong Kong) Ltd. [香港] / Mr. WONG HOI YUEN (商品開発部部长)

MA INC. [上海] / Ms. Paulin Ma Jonii (デザイナー / 代表取締役)

紳士服装有限公司 [北京] / Mr. Wang Han (購買部マネージャー)

山東舒朗服装服飾株式会社 [青島] / Mr. Wu Jianmin (董事長 / 総経理)



□ JETRO招聘中国バイヤーとの情報交換会

日時：2012年5月11日（金） 10：00～12：00

場所：日本貿易振興機構（ジェトロ）会議室 5D

P T J会期翌日、中国市場への挑戦に意欲のある出展企業とJETRO招聘の中国人バイヤーを招いて、今後のビジネス発展のための情報交換会を開催し、活発な情報・意見交換が行われた。

<内容>

－中国企業から日本企業へ

- ・中国アパレルの今とこれから
- ・日本のテキスタイル、日本企業に求めるもの

－日本企業から中国企業へ

- ・現状の問題や市場の可能性について、各企業より質疑 他

<主な意見・感想>

本品については「品質が高い」「納期を守る」といった評価はあるが、「ミニマムロットが大きい」といった課題も指摘された。価格については従来のような抵抗感が薄れた印象。また、「中国市場のニーズをもっと研究してほしい」といった要望も各社に共通している。

日本側からは決済の質問があったが、中国側は「ドルでも円でも決済できる。問題は信頼性と中国企業の規模。貿易の権限のない企業で決済の問題が出ている」と答えた。また、「EC取引も可能」といった提案もあった。

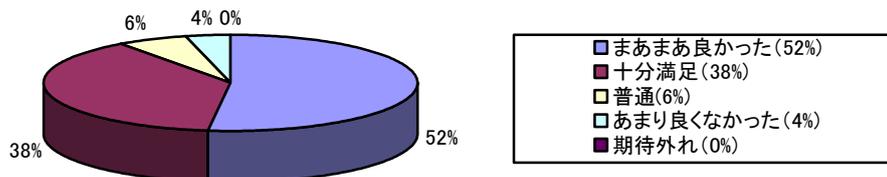
中国バイヤーから、「単なる売買ではなく、日本企業と戦略的パートナーシップを結びたい」とより広範な取り組みを要望や、「日本企業はまだ国内に焦点をあてている。しかし、もっと海外市場に視点を広げた方が発展できる」と国際化への取り組み強化を勧めた。



■ 出展者の声

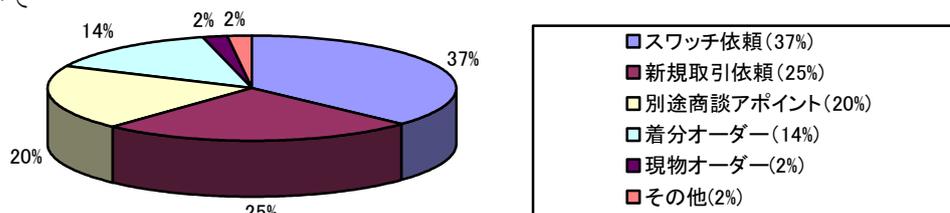
<出展社アンケートより>

- ・出展した成果について



今回の展示会についての出展者アンケートでは、90%の出展社から、十分満足～良かったと、成果を期待できる商談ができたという回答がありました。ブースでの商談件数は平均81件。過去2回の展示会を大きく上回る数字がでています。銀座という利便性から、従来展より百貨店バイヤーの来場が増え、売り場まで展開する具体的な取り組み、商品化の商談ができたという声が寄せられています。

・商談内容について



会場も手狭で、限られたスペースと日数というデメリットも、お客様がを見つけやすく、集中した商談の場となったという、メリットに好転しました。

<被災地からの出展>

東日本大震災の被災地からは齋栄織物（福島県川俣町）、日本ホームスパン（岩手県花巻市）が出展しました。2社とも直接の被害はありませんでしたが、ライフラインや物流の途絶で厳しい環境に置かれた1年でした。復興元年とされる今年、PTJに向けた意欲は非常に高いものでした。

齋栄織物(株)

「会期中はブースに人が絶えなかった。当社の超極細織物が今年2月に経済産業省の『ものづくり日本大賞』を受賞し、テレビで紹介されたこともあり、一気に引き合いが増えた。3月だけで500件近くの引き合いがあり、『実物を見たい』と訪ねて来る方も多かった」

(株)日本ホームスパン

「震災でいろいろな方にご心配をおかけしたが、展示会で安心していただけました。PTJは恰好のアピールの場で、前回展に続きビジネスマッチング・プログラムに参加し、新規開拓に手ごたえを得ました。継続することが大切と実感しています」



<PTJ 初出展>

(有)クロスジャパン

「ビジネスに限定された客層に期待し、概ね狙い通りの成果を得ることができました」

ニッケ（日本毛織(株)）

「『最高の相乗効果』をテーマに出展。原毛の世界調達、紡績から整理加工まで一貫した差別化をアピールするとともに、エスモードインターナショナルとのコラボレーションを紹介し、企業イメージもアピールできました」

<海外企業>

United Textile Mills CO.,LTD.

「2日間のブースの集客がとて多くて満足です。機能素材やニット、オーガニックコットン、リサイクルコットンなどを出展しました。ロットや納期まで話し込める有意義な機会でした」

THAI NUM CHOKE TEXTILE CO.,LTD.

「手に取って見てもらえました。果物やハーブ、観葉植物、野蚕などを使ったエコファブリック、染色加工が主力商品ですが、バイヤーは品質や納期を気にするため、PTJでのプロモーションを決めました。『タイ産』の価値を認めてもらえる成果があり、これからの広がり期待しています」



■ 来場者の声

株ジュン

中山 雅夫 氏 (アダム エ ロペ事業部課長 メンズ・セクション兼製造責任者)

ビジネスマッチング・プログラムに初めて参加しました。1社40分という時間はちょうどいい長さで、別室での商談は意識を集中して話すことができました。

S P Aに近いブランドなので、市場の動きに合わせたスピードが重要です。マーケットよりの素材が中心で、ロットや納期などどこまで対応していただけるのがポイントになります。商談ではそうした対応力の話もしながら、ビジネスの組み立てられそうな出展者を探しました。パートナーを探すのは大変ですが、このマッチングがひとつの機会になりました。



The Dress & Co. HIDEAKI SAKAGUCHI

坂口 英明 氏 (デザイナー)

4社を事前に選ばせていただき、じっくりと商談することができました。PTJやJFW-JCには毎回足を運びますが、やはりブースで見るのと別室でじっくり商談するのは全く違う。すごく良い経験ができました。



4社ともそれぞれ素晴らしかったのですが、とくに驚いたのがクロスジャパンの生地です。何となく固まってきていたテキスタイル感がひっくり返されるくらいの衝撃がありました。これまで意匠糸を使ってコレクションを作るイメージが湧かなかったのですが、今回見せていただいた糸から様々なアイデアが浮かびました。“切れるカード”がひとつ増えた気がします。

SOMARTA

廣川 玉枝 氏 (ソマルタディレクター/デザイナー)

ビジネスマッチング・プログラムへの参加は今回が初めてでした。

事前に生地を見て5社を選び、会場で出展者の方々にプレゼンしていただきました。通常なら展示会のブースを見て回るのですが、あまり集中した商談ができません。時間を決めた別室での商談は、最初から聞きたいことを質問でき、短時間で集中するため、密度の濃い商談ができました。また、商談後にブースを訪問して再度、素材を見ることもできるのが便利です。

日本のテキスタイルは高くても、日本らしさがある。ゆっくりと織機を動かすことで太番手の糸が使え、それが手刺繡風に見える生地は日本らしさを感じます。ただ、出展者もブランドのことをもっと研究することが必要だと感じました。



【期待集まる「Japan Pavilion 2012」出展者決定！（20%増）】

インターテキスタイル上海アパレル・ファブリックス展は、世界最大規模のアパレル向け繊維素材展です。第18回を迎えるこの展示会は、昨年は6万2000人以上の入場者を記録し、23カ国/地域から3100社の出展がありました。来場者、出展社ともに10%増という記録的な伸長率で、今年もそれを上回る来場が予想され、世界中からビジネスチャンスを求める出展エンターリーが殺到しています。昨年同様の円高にも関わらず日本企業の中国輸出への意欲と期待もますます高まっています。

日本ファッション・ウィーク推進機構と日本貿易振興機構（ジェトロ）との共同運営の「JapanPavilion2012」は、昨年より20%増の規模で開設します。『Japan Pavilion』は、この展示会場内のベストロケーションに日本の企業を集積し、日本のテキスタイルトレンドを発信するとともに、ジャパंकオリティをプロモーションします。日本の優れた企業が集結することで、有効なプロモーションが可能です。パビリオン参加企業へのビジネスサポートとして、有力バイヤーとの商談をアレンジするなどの支援プログラムも計画しています。

7月18日（水）～19日（木）には、大阪と東京で、出展者説明会を開催します。説明会では、中国市場に精通した専門家を招き、初出展の企業も継続出展の企業もより成果を上げるための情報交換を行うワークショップを同時開催する予定です。

■ 展示会情報

展示会名：Intertextile SHANGHAI apparel fabrics 2012

会期：2012年10月22日（月）～25日（木）

主催：Messe Frankfurt (HK) Ltd

中国国際貿易促進委員会紡織行業分会（CCPItex）.

会場：上海新国際博覧中心（Shanghai New International Expo Centre）

出展場所：Hall W2 内

■ 「Japan Pavilion 2012」

概要：ジャパン・トレンド+ジェトロ広報ブース（108㎡）

ビジネスコーナー（商談ブース集積）98小間+168㎡

主催：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構

独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）

協力：メサゴ・メッセフランクフルト株式会社

■ 出展者（50音順） 39社/団体

旭化成せんい株式会社

一村産業株式会社

宇仁テキスタイル株式会社/小紋貿易(上海)有限公司

NI 帝人商事株式会社

株式会社カゲヤマ

熊澤商事株式会社
倉敷紡績株式会社
神戸レザークロス株式会社
興和株式会社
小松精練株式会社
齋栄織物株式会社
サカイオーベックス株式会社
株式会社サンウェル
株式会社G.Q.T
一般社団法人ジョイント・尾州ブランド
第一織物株式会社
瀧定名古屋株式会社
田村駒株式会社
T e a m G I F U
蝶理株式会社テキスタイル事業部
株式会社ティーエスカンパニー
同興商事株式会社
東レ株式会社
富田商事株式会社
豊島株式会社
豊島株式会社 東京13部
株式会社西村庄治商店
日清紡テキスタイル株式会社
日本エクスラン工業株式会社／東洋紡績株式会社
株式会社林与
有限会社久山染工
前多株式会社
株式会社むらかみ商店
村田機械株式会社
森菊株式会社
モリリン株式会社
株式会社ヤギ
山梨県絹人織織物工業組合
株式会社ルシアン

【Premium Textile Japan 2013A/W & JFW JAPAN CREATION 2013 出展募集開始！】



JFWジャパン・クリエーションは、日本で最大の繊維総合見本市です。21回目を迎える2013展は、大きくリニューアルし、近年日本で最も人気のあるイベントホール、東京国際フォーラムで開催します。前回の来場者は約20,000人。日本のトップブランドアパレル、デザイナーの他、拡大する通販市場や日本の繊維流通の重要な担い手である、商社・問屋のキーパーソンが訪れます。また、第4回目で認知度も高まったPremium Textile Japan 2013Autmn/Winter展を同時開催し、それぞれの特徴を活かした相乗効果で、質実ともに充実したイベントとなるよう計画しています。

日本の衣料品市場は、10兆円を超える（2010年調査）世界有数のビッグマーケットです。国内生産は空洞化が進む一方ですが、同時に成熟した日本の市場には常に一流品が求められています。日本の高感度、高品質なアパレル製品の供給を維持していくためにも、高い技術力を持つテキスタイル企業を一堂に集積した展示会を継続開催することは、我が国の繊維業界にとっても大変重要な任務です。JFWではその役割を担い、常に様々な事業に取り組みます。

■ JFW JAPAN CREATION 2013 出展募集要項

□ 展示会概要

日時：2012年11月20日～21日（10:00-18:00）

会場：東京国際フォーラム（3,000㎡）



□会場ロケーション

東京国際フォーラムは、東京駅近くの好立地にあり、国内外のトップブランドショップが集まる銀座の街に隣接し、東京のビジネスの中心地に位置する、近年日本で最も人気のあるイベントホールです。

□出展条件

- ・ JFW ジャパン・クリエーションの実施目的・コンセプトに賛同し、日本国内に生産基盤を持っている企業及び団体。(海外出展社枠は別途設置)
- ・ 継続して新製品を開発・発表する企画提案力があること。

□出展対象

- ・ テキスタイル (綿、麻、化合繊、ウール、ニット、レース、紡績、プリント、染色&後加工、機能素材など)
- ・ 製品 (ニット、タオル、OEMなど)
- ・ 服飾資材、皮革、毛皮、繊維関連 (情報、IT、機械など)

□出展料

スタンダードブース

315,000円(税込) / 1小間 6㎡ (幅3m×奥行き2m=6㎡)

スタンダードブース出展料に含まれるもの (予定)

- ・ スペース
- ・ 隣接小間との壁面パネル
- ・ 公式ホームページ掲載等のPR
- ・ 来場招待状 (1社100枚)

スペース貸

35,000円(税込) / 1㎡ ※50平方メートル以上の申込みに限ります。

■ Premium Textile Japan 2013Autumn/Winter 出展募集要項

□ 展示会概要

日時：2012年11月20日～21日 (10:00-18:00)

会場：東京国際フォーラム (2,000㎡)

来場者：バイヤー及び招待者限定

□ 出展条件

- ・ テキスタイルを販売する日本企業：団体参加不可 (海外出展社枠は別途設置)
- ・ 商品のプライス・ロット・納期が明確になっており、販売体制が整っていること
- ・ 継続して新製品を開発・発表する企画提案力があること

* 上記条件を満たしているか、外部専門家による審査を実施

□ 充実したビジネス支援プログラム

VIPバイヤーを組織化し、商談をアレンジする「ビジネスマッチング」等、ビジネスに特化したプログラムに参加できます。展示会に参加したバイヤー、出展者からは、密度の濃い有意義な商談ができたとの声がよせられています。

□ ブース参加料

パッケージブース

420,000円(税込) / 1小間 8㎡ (幅4m×奥行き2m=8㎡)

560,000円(税込) / 1小間 12㎡ (幅6m×奥行2m 又は 幅4m×奥行3m=12㎡)

700,000円(税込) / 1小間 16㎡ (幅8m×奥行2m 又は 幅4m×奥行4m=16㎡)

※多少の変更がある可能性がございますので、予めご了承ください。

出展料に含まれるもの(予定)

- ・ スペース
- ・ 統一パッケージブース(設営・撤去)
付帯設備(社名板、カーペット、照明4灯、テーブル1台・イス2脚、ハンガーバー4本)
- ・ カタログ掲載、公式ホームページ掲載
- ・ 来場招待状(1社100枚)

スペース

35,000円(税込) / 1㎡ ※24㎡以上の申込みに限ります。

出展料に含まれるもの(予定)

※多少の変更がある可能性がございますので、予めご了承ください。

- ・ スペース
- ・ 小間までの電気幹線工事費
付帯設備(社名板)
- ・ カタログ掲載、公式ホームページ掲載
- ・ 来場招待状(1社200枚)

■開催までのスケジュール

(Premium Textile Japan 2013A/W&JFW JAPAN CREATION 2013)

募集開始 ⇒ 2012年6月1日から

エントリーフォーム提出締切 ⇒ **2012年6月29日(金)**

審査資料提出 ⇒ 2012年7月6日まで

審査後、出展決定 ⇒ 2012年7月20日

[問い合わせ先] 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構 テキスタイル事務局
東京都渋谷区渋谷 3-26-16 第五叶ビル 8F 〒150-0002

Tel. 03-6805-0791 Fax. 03-6805-0793

e-mail : info@japancreation.com